



御神坂下り



▲初日一番の見どころ、御神坂下り。祇園囃子が鳴り響く中、30人の若衆がおよそ1トンの屋台を支えながら傾斜40度の石段を下ります。若衆は、日々の練習で培った伝統の縄縛りで屋台を固定。その後威勢の良い掛け声と共に足を進め、祭りの熱気は最高潮に。石段を下り終え挨拶する若衆を労い、大きな拍手が沸き起りました。

祇園囃子

▼市の無形民俗文化財にも指定され、神輿・屋台の運行に欠かせない祇園囃子。地元の小学生から大人まで世代を超えた人々が、伝統芸能の継承を担っています。

菊川市指定無形文化財
 潮海寺祇園囃子
 潮海寺祇園囃子保存会

踊り

▼地域の女性や、子どもたちも祭り衣装をあつらえ、地元に残る音頭で祭りを盛り上げます。

